

令和7年度 事業計画

学校法人 志學館学園

目 次

(1) 志學館大学	P.1 ~ 8
(2) 鹿児島女子短期大学	P.9 ~ 13
(3) 志學館高等部・中等部	P.14 ~ 16
(4) 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園	P.17 ~ 18
(5) 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園	P.19 ~ 20
(6) 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園	P.21 ~ 22
(7) なでしこ保育園	P.23
(8) 学園本部	P.24 ~ 26

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		令和7年度		
No.		No.		No.			具体的な目標	
I	教育・研究活動	1	教育課程の組織的・体系的な編成と改善	①	DPを軸にした教育課程の組織的・体系的編成と継続的改善	a	2018年度から始まった現行カリキュラムの検証と改善	2018カリと2023カリの検証と改善の継続
						b	科目が担うDPの点検	志學館STDを用いた学修到達度の検証を継続し、科目が担うDPの点検に備える
						c	CP（特に文理横断プログラムの位置づけ）の点検と改善	現行科目から見たCPの継続的分析・点検
				②	高大接続による入学前学習指導・教育の整備	a	推薦系と試験系に分けた入学前学習指導の企画と実施	コース再編等に伴って、「入学前講義視聴課題」の検討と改善
						b	県内高校との入学前学習指導連携の拡大	連携14校との入学前学修連携の確実な継続と充実。高校訪問及び連携の実施
				③	導入教育の改善	a	導入教育授業科目の改善と質の向上	「学問へのステップ」のテキストの継続的改善と授業内容の検証と改善
						b	FKテストの質の改善・向上	導入教育授業科目の改善と質の向上 FKテストの内容と設問構造の検証と改善の継続
				④	教養教育（共通教育科目）の検証と充実	a	全学横断・縦断型教育プログラム（文理融合型プログラム）の推進	全学横断・縦断型プログラム（ESD、S5.0）の確実な実施とメンテナンス
						b	数理・データサイエンス・AI教育の充実	数理・データサイエンス・AI教育の充実
				⑤	国家資格教育の検証と改善	a	公認心理師課程の改善	心理臨床実践コース学生の資格取得モチベーションの推移分析・検証と改善
						b	研究科との接続性に配慮した学士課程教育	研究科との接続性に配慮した学士課程教育
						c	精神保健福祉士課程の改善	PSW資格取得過程の分析・検証の継続
		⑥	法学部2学科体制の整備	a	学科分属制度の整備	学科分属制度の検証と改善の継続		
				b	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化	法ビジネス学科のカリキュラムの魅力化		
		⑦	教職課程の法令に対応した整備と外部評価対応	a	教職課程の自己点検評価の実施、検証と改善	教職課程の点検と改善		
				b	教職課程における学生のICT活用指導力強化	教職学生のICT活用指導力強化		
		2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	①	教育附制度の点検と継続的改善	a	アクティブラーニングのコンセンサス醸成と推進	アクティブラーニングのコンセンサス醸成と推進
						b	適切な授業クラスサイズ管理	教室等の利用効率モニタリングの継続的改善
c	シラバスの継続的改善					シラバス記入内容・様式の継続的改善		

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No.	施策	令和7年度
				No.	施策			具体的な目標
I	教育・研究活動	2	教授方法の工夫・開発と効果的な授業実施	①	教育評価制度の点検と継続的改善	d	TA・SA制度の点検と改善	SA配置科目の充実
				②	授業評価の実質化と活用	a	授業評価分析結果の学生、教員への敷衍法（利益を感じられる方策）の改善	授業評価の効率的・効果的活用の推進
		3	単位・卒業等認定基準の明確化と実質化	①	単位認定制度の実質化	a	成績評価基準の検証と実質化	成績評価基準の検証。各科目のシラバス到達目標の見直し
						b	単位の実質化	単位の实質化 学修時間の確保の推進
				②	卒業等認定制度の検証と実質化	a	卒業等認定基準の実質化	新しい卒業認定基準が学生の履修行動に与える影響の経時的モニタリング
		4	学修成果のモニタリングとフィードバック	①	学修成果の可視化とASPの検討と改善	a	ASPと学修達成度のモニタリング・評価システムの改善	ASPと学修達成度の分析・検証。学修到達度分析を継続する
				②	ディプロマサプリメントの改善	a	ディプロマサプリメントの点検と充実	ディプロマサプリメントの点検と充実 DSの有効活用
		5	大学院教育の整備・強化	①	大学院教育の整備	a	大学院DP、CPと教育課程の整合性・体系的改善	主に以下の点に留意した継続的な教育課程の改善 ①国家試験出題範囲を意図した必修科目を中心とした授業科目の実施 ②実習時間の確保、無理のない修士論文作成スケジュール探索的検討（倫理審査、中間発表会、TAのあり方など） ③ASP検討の着手 ④新入学者に対する国家試験過去問題による入学前課題に実施
						b	研究科単位認定基準の明確化	臨床心理実習Ⅰ（心理実践演習）（10単位）の細分化、選択科目を含む実習体制の再検討
						c	心理相談センター・発達支援センターの附属施設化を遂げた大学院教育の強化	大学院教育の強化
		6	研究活動の推進	①	公正な研究の推進	a	公正な研究実施の検証体制の構築	公正な研究推進体制の推進
						b	公正な研究のための啓発・研修活動の推進	啓発・研修活動の検証と改善案の策定
				②	研究環境・支援の充実	a	学長裁量経費による研究奨励・支援	2つの特定課題の推進 援助制度検討の前提となる教員業績評価の確実な実施継続
						b	学部間研究発表会（又はアカデミックカフェ等）の制度化	・研究発表会等の企画と実施の継続 ・研究紹介FDの実施継続
7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備	正規留学生教育の分析・検証。改善案の策定		

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度		
								具体的な目標		
I	教育・研究活動	7	グローバル化の推進	①	大学のグローバル化の検証と改善	a	留学生受け入れ・交流体制の検討と継続的整備	正規留学生と本学学生との交流等のイベントの多角化を図り、本学教職員及び学生の意識のグローバル化の促進		
								・留学生の受入・派遣体制の強化 ・担当教員との連携維持 ・留学生ハンドブックの充実とアップデート		
								学生受け入れや派遣の制度及び報告会のあり方などの改善・再建		
						c	留学生及び交換留学経験者の活躍推進方法の検証と改善	留学生及び交換留学経験者のSA採用		
[KPI]		① 科研申請率	①科研費等の競争的資金に対する申請割合（研究代表者、分担研究者を含む） 50%							
II	学生支援・キャリア形成支援	1	適応支援の継続的改善	①	障がいのある学生への支援制度の検証と改善	a	合理的配慮に関する障がい学生支援体制のさらなる改善	合理的配慮としての遠隔授業に関する具体案の作成		
						b	学生サポート制度の改善（積極的活用の推進）	学生サポーター制度の検証と改善		
								ピアグループ活動の検証と充実化		
						c	学生を孤立させない方策の構築	学生を孤立させない方策の構築		
						②	学生支援センター・室の機能の検証と改善	a	学生支援に関わる他部署との連携と情報共有	他の部署・センターからの情報集約体制の整備と検証
								b	支援者（教職員）への支援体制の強化	学生支援ハンドブックの継続的検証と改訂
		教職員対象の合理的配慮に関する啓発、FDSD活動の実施								
		c	予防支援の充実	「心とからだの相談会」を継続的に実施し、検証・改善を行う 比較的健康的な学生を対象とした講義・セミナー（心理適応を図る心理教育）などの実施						
		2	学修支援・成長力支援	①	学習力不足の学生、学修意欲が低下している学生（学修困難者）への支援体制の構築	a	学修困難者の早期発見と支援のための体制構築	学修困難者の早期発見と支援のための体制構築		
						b	父母等との面談を含む連携システムの構築	学ステを通した入学初期の対応について、職員の共通理解の促進と積極的な活用を図る		
		3	進路支援	①	進路支援体制の検証と改善（支援効率の向上）	a	進路支援プログラムの改善	進路支援プログラムの継続的な内容改善と検証		
						b	学生情報の共有による進路支援の改善	進路支援に向けた学生情報の活用強化の検討と実施		
教員と進路支援担当者との情報共有の強化										

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度		
								具体的な目標		
II	学生支援・キャリア形成支援	3	進路支援	①	進路支援体制の検証と改善（支援効率の向上）	c	大学院学生等への進路支援の強化	大学院志望者への支援の強化と検証の継続	大学院学生向け進路支援体制の充実	
						d	進路支援センターと教員・他部署との連携・調整の強化	進路支援センターと資格センターの更なる連携・調整の強化		
				②	教育課程内外でのキャリア教育の検証と改善	a	大職接続教育の研究と構築	就職先企業等調査等を通じた教学内容の検証と改善		
						b	キャリア教育の情報共有の改善	キャリア形成科目情報の進路支援センターへの共有方法・内容の改善 インターンシップの継続的改善とマッチング機能の強化		
				4	資格教育	①	資格取得支援体制と内容の検証・改善	a	資格試験対策教育の質的向上	資格センター講座の授業方法の改善を進める 法律系関連資格の取得支援ならびに法科大学院受験支援の体制を強化する
								b	学生対応の改善	資格や言語系講座の受講生を増やすため、大学の正規科目の内容との重複の解消や講座内容の見直しを行う
		c	情報伝達・情報共有の強化					資格取得支援に向けた情報伝達・情報共有の強化 各学部のコース担当者との連携を図る 民間企業への内定者の広報方法の検討		
		5	学生の意見・要望への対応と学生サービス	①	多チャンネル方式による学生の意見・要望の汲み上げと反映	a	学生の意見・要望等の調査方法の改善	アンケート調査類からのフィードバック方法の検証と改善		
						②	学生支援関連の諸制度（特待生、奨学生等）の点検と整備	a	特待生制度の充実と有効・合理的な活用	推薦系の特待制度の強化 特待制度の検証と改善
				b	サークル活動の教育上の位置付けの再検討			サークル活動の教育上の位置付けの再検討		
				c	学友会の教育上の位置付けの再検討			学友会の教育上の位置づけの検討		
		[KPI]				①	中退除籍率	①中退除籍率 3%以下		
						②	就職率	②就職率 99%		
		III	管理運営	1	大学の個性・特色・強みの伸長	①	使命・目的及び教育目的～三つのポリシーの整合性の検証と改善	a	学生を自立させる風土と方策の構築	学生を自立させる風土と方策の構築
								b	教育研究上の目的及び三つのポリシーの整合性・有効性についての検証と改善	過年度卒業生意見聴取の継続実施と分析、IR報告書の作成 就職先企業等からの意見聴取の継続実施とIR報告書の作成

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No.	基本計画	No.	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No.	施策	令和7年度		
				No.	具体的目標					
III	管理運営	1	大学の個性・特色・強みの伸長	①	使命・目的及び教育目的～三つのポリシーの整合性の検証と改善	b	教育研究上の目的及び三つのポリシーの整合性・有効性についての検証と改善	大学の使命・目的、学部、学科の教育研究上の目的と三つのポリシーの整合性の検証。必要な場合の改定。		
				②	大学内部・外部の状況に関するIR活動の充実	a	IR調査（中教審諮問・答申等の研究を含む）実施の定常化	IR調査の実施定常化		
		2	内部質保証の深化	①	内部質保証のポリシー実現の自律化	a	三つの点検・評価制度の自律化とエフォートの軽減に向けた制度整備	中期計画に係る点検（認証評価に係る点検は含まれている）、点検・企画と改革総合等への対応のルーチン化及び結果の可視化に向けた制度点検		
						b	中期計画の中間点検実施	第4次経営計画のメンテナンスと後半計画の策定		
		3	教学マネジメントの機能性の向上	①	学教法以下に適合する学内制度の継続的整備	a	法令改正等のモニタリングに基づく規程類の継続的改善のための体制整備	規程類の継続的改善のための体制（運営会議・改革推進会議と勉強会、各組織での対応活動）の実質化と検証		
						②	大学管理運営の確実化に向けた体制整備	a	大学運営会議とセンター、委員会等の報告・連絡等体制の確立	改革推進会議の実質化と有効的活用
								b	学部・研究科のオートノミーの構築	教育の質保証に向けた学部・研究科の責任・権限の明確化
								c	大学院の教学マネジメント体制の点検と整備	研究科委員会のWG分掌体制の点検と改善
		③	事務局組織の機能性の検証と効率化	a	事務局部署間連携に向けた体制整備	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う				
		4	教員配置等の最適化	①	教員配置等の検証と再構築	a	学部・学科間の教員配置アンバランスの是正	教員の適切な配置		
						b	時間割・固定研修日制度の見直し	適切な時間割の維持		
		5	戦略的FD・SD活動の確立	①	教職員の能力開発に必要な研究・研修の推進	a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	現行FD活動の維持、SD活動の継続的実施と強化		
						a	FD・SDの統合的実施による質の向上と充実	新任教職員研修制度の確実な実施と継続的な分析・検証		
								進路支援に関するSDの推進		
			ICTを活用した授業方法の実践に向けた研修会の実施							
		6	健全な財務基盤と会計	①	科研費等競争的資金獲得の推進	a	科研費等申請推進のための予算措置の検証と改善	競争的研究資金獲得に向けた研修会の開催		
						②	校費等執行の厳正な管理	a	コンプライアンス制度に則った適正な予算執行体制の継続的改善	未然防止のための啓蒙活動を実施し、仮に事案が発生した際は確実に対応する 学友会団体、後援会の帳簿点検、適正会計の啓蒙を行う
		7	ハラスメント防止の推進	①	ハラスメント防止	a	ハラスメント防止体制の整備	ハラスメント防止活動等の現状の分析・検証		

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D P に沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A P に沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和7年度	
								具体的な目標	
III	管理運営	8	教育研究環境の整備	①	校地、校舎等の教育研究環境の整備と適切な運営・管理	a	環境・安全に配慮したキャンパス・施設整備	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う	
						a	学修・学生生活環境を中心とした施設整備	入学生を増加させ、予算の獲得を目指し、本計画最終年度までに完全実施を行う	
						b	実習施設・図書館の有効活用法の改善	実習施設の有効活用	
								・図書館の利用状況および利用促進策の実施状況を分析・検証 ・利用促進策を継続的に改善・実施・検証	
a	学園のITC整備計画に従った学内の情報基盤の更新や整備	学園の計画に従ったICT機器の更新や整備 ICT機器やネットワーク回線の不具合等に機動的な対応							
			[KPI]		① S/T比 ② 教員人件費インデックス 対(2016年度値×取寄定員増加率)比 ※教員人件費インデックスとは、各教員の給与表額の合計値 コンプライアンス啓発活動数		①S/T比 28以内 ②コンプライアンス啓発活動数 4回以上		
IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	①	募集・広報活動の質的強化	a	鹿児島県の高等教育機関の動向等に対応した募集戦略・企画の構築	募集活動の改善・企画の継続 入学促進に向けた募集活動の検証と改善	
						b	誠実・迅速かつ責任ある広報の整備	企画戦略会議の実質化	
								各学部・学科の魅力の広報	
								連携校制度の充実と高大連携・高大接続教育のアピール広報	
								各広報活動間の整合性の検証と強化	
						高校訪問等による対人アピールを継続する			
広報強化地域の拡大と効果の検証									
c	大学院学生募集・広報の強化	学内外の受験生向けの大学院説明会の継続的改善 大学院の情報発信を大学の入試広報の一環としての位置づける							
			②	高大連携活動の推進	a	高大連携を利用した募集活動の強化	募集を見据えた、持続可能な高大連携の強化		

【基本計画取組表】

設置校名：志學館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 DPに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 APに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和7年度
								具体的な目標
IV	学生受入れ	1	学生募集の強化	②	高大連携活動の推進	b	高大連携による高校側ニーズ（学生募集、選抜等に関するもの）の把握と対応	高校側ニーズ（講師派遣、学生募集、選抜等に関するもの）の継続的把握と対策
								APと入学者選抜の整合性の検証と改善
		2	入学者選抜制度の整備による確実な入学定員管理	①	国の大学入試制度改革に対応した選抜方法の継続的改善	a	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良	学力を多面的・総合的に評価する選抜制度の検証・改良
								募集制度の継続的点検と整備
								作問制度の継続的検証と改善
②	入学者選抜手法の定着による定員管理の確実化	a	入学者定員管理推定法に関するSD研修の強化	a	入学者定員管理推定法に関するSD研修の強化	定員管理の確実化		
						入試問題について検討		
③	大学院学生定員の確保と管理	a	大学院入学者選抜制度の確実化	a	大学院入学者選抜制度の確実化	面接試験採点基準やフォーマットの精度向上。検証と改善		
[KPI]				①	高大連携高校数	①	高大連携高校数 20校	
				②	入学定員充足率	②	②入学定員充足率 (学士課程) 1.14 (大学院課程) 1.00	
				③	取寄定員充足率	③	③取寄定員充足率 (学士課程) 1.00以上 (大学院課程) 1.00以上	
V	社会連携	1	社会連携の推進	①	社会連携センターの活動の検証と改善	a	地域の課題解決や地域参画への積極的な取組	「おとなの教養講座」の継続実施
								地域課題を意識した授業・活動の推進
								大学の教育課程に基づく社会人学生受け入れ（科目等履修生、研究生を含む）の促進
				②	地域と共に成長する教育の実質化	a	自治体・企業・団体との連携による教育の推進	大学改革の視点で社会人学生受け入れ体制制度の検討
								社会連携関連ホームページのデザイン・構成の更新
								自治体・企業・団体との連携による教育の推進
③	生涯学習事業に関する検証と改善	a	履修証明プログラム（地域学習アニメータプログラム、日本語教員養成プログラム及び教育訓練指定講座等の活性化	自治体・企業・団体との連携による教育効果の確認				
				令和7年度に国家資格「登録日本語教員」「登録日本語教員養成機関」の登録を行う				
				生涯学習への地域ニーズの収集・分析				

【基本計画取組表】

設置校名：志学館大学

スローガン：「責任ある大学 信頼される大学」

長期ビジョン：以下に掲げる上位目標を実現できる大学となる。

- 1 D Pに沿った組織的・体系的な教育と地域に根差した研究
- 2 学修・適応・進路に関する包括的な学生支援
- 3 法令等を遵守した誠実で効率的な組織運営
- 4 A Pに沿った確実な入試の実施と学生定員管理
- 5 地域社会と共に歩む大学

No	基本計画	No	取組戦略	No	戦略の具体的な取組内容	No	施策	令和7年度
								具体的な目標
V	社会連携	1	社会連携の推進	③	生涯学習事業に関する検証と改善	b	地域のニーズに応じた学習機会の提供	地域社会のリカレント教育ニーズの調査・分析
				④	地域社会のニーズを汲み取った大学運営	a	地域社会の要望の聴取と大学運営へのフィードバック	現状の連携活動（特に講義における）を中心に、維持・充実に努める 連携機関との定期的情報交換の場を確保し、連携を更なるものとする
				【KPI】		①	包括連携協定数	①包括連携協定数 現状11件+純増1件
				②	社会連携活動件数	②社会連携活動件数 40件		

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
I	教育研究活動	1	「学びの質」の向上	①	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	a	アセスメント・ポリシーならびにカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーを踏まえた学習成果の定期的な見直し	当該年度の各ポリシーに基づく検証			
						b	介護福祉士および栄養士資格取得率の高率化	介護福祉士取得率100%および栄養士資格取得率95%を目指した、きめ細かい学習・学生支援			
						a	学習成果の修得を意識した履修指導の充実	GPA等を用いた履修指導の実施とその検証+R10 引き続き「学びの自己評価表」の記入内容を履みて適切な学習カリキュラムを検討すると共に、運用等に関して修正すべき項目がないかなど再点検する			
				②	学習支援・履修指導の充実	b	多様な学生への対応の充実	多様な学生への早期支援の体系的実施			
						c	きめ細かい実習指導	多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実及び人間的豊かさを育むための教育			
						a	留学生教育の在り方の検討	2024年度の学修状況の検証と学力の実態把握の検討 2025年度は樹人医療管理専門学校よりの2名の留学生を引受ける予定である（児童教育学科所属）。在学中の留学生の支援・指導の充実を図りつつ、あらたな国際交流の方向性についても調査・検討を行う			
				③	留学生および社会人教育の在り方の検討	b	社会人教育の在り方の検討	履修証明プログラムの情報収集と取組の検証			
						a	学外組織との連携強化	協定先と連携した授業の実施と検証に加え、自治体や学外団体での活動も検討する			
				2	教育課程の検証	①	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	a	教育課程（特に専門教育）及びカリキュラム・ポリシーの検証 定期的な見直し	当該年度のアセスメント結果を受けての検証	
								b	IR情報を利用した教育課程の適切性の検証	IR情報を利用した教育課程の適切性の検証	
						②	教養教育の検証	a	学生や社会のニーズに沿った教養教育の改善	リベラルアーツ教育等の検討	
								a	グローバル化を意図した教育の充実	グローバル化を意図した教育の見直し	
						③	グローバル化への対応	b	海外研修の充実	海外研修の見直し	
								a	ポートフォリオの開発	・ポートフォリオに関する情報収集及び検討 ・履修カルテ等の検証	
				3	学びの可視化に基づく教育方法の検証	①	学びの可視化の検証	b	学びの自己評価の検証	運営会議などと連携し、授業評価アンケート項目、分析に関する方法のさらなる検討	
	a	適切な学習量の検証	学生の学びの充実を図るために、事前学習などの提示や振り返りにおける細やかな指導などFD研修等を通して周知する								
	②	アセスメント・ポリシーの着実な逆行	a			卒業後評価方法の構築（卒業生・事業所）	卒業生在籍事業所等へのニーズ調査アンケートの実施と、その結果報告のアセスメント報告書への反映				
			a			卒業後評価方法の構築（卒業生・事業所）	卒業生在籍事業所等へのニーズ調査アンケートの実施と、その結果報告のアセスメント報告書への反映				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度
								具体的な目標
I	教育研究活動	4	ICT化の推進	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	学生に対してBYODに関する調査を実施し、課題を探索とともに環境面での改善を図るとともに、教職員に対しては、Classroomなどの使用法に関する講習会を継続して行う
						b	遠隔授業実施のためのハード面の充実	引き続き、教育環境を充実に向けたシステム、ハードウェアの調査検討を行う
		5	キャリア教育・支援の充実	①	キャリア系科目の充実	a	学生・教職員のスキル向上に向けての調査および検討・支援	学生へのアンケート調査を実施し、学生からみた問題点や課題を抽出し、教育課程見直しのための資料とする
						a	キャリア系科目の充実	児童教育学科：多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実とキャリアセンター、保健管理委員会等との連携強化 生活科学科：多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実及び人間的豊かさを育むための教育 教養学科：引き続き多様な学生のニーズを踏まえたキャリア系科目の充実を図る
		6	研究活動の充実	①	外部研究資金獲得の促進	a	外部研究資金獲得の促進	外部資金応募促進策の検討及び実施
[KPI]				①	学生満足度（授業）		①80%	
II	学生支援	1	多様な学生に対する支援の充実	①	多様な学生に対する支援の充実	a	基礎学力が不足する学生への支援の充実	FDやIR等と連携した学力の実態把握及び教員への周知と、その結果を基にした教育課程見直しのための検討 UniPaプロフィール機能を用いた個別指導の実施とその結果をもとにした教育課程への見直しへの検討
						b	障がいのある学生の支援方法の充実	障がいのある学生の支援方法の検証・改善
						c	学生の満足度・ニーズに基づく生活支援、学習支援の充実	・スボレク祭等、学内行事の機会を利用した、学生生活満足度アンケートの学生に対するフィードバック ・学友会活動への支援のあり方に関する検討
		2	特待生・奨学生制度の充実	①	特待生・奨学生制度の充実	a	経済的事情や学力優秀である学生に対する奨学金制度について改善策の検討	・成績平準化と合わせた成績特待生の継続審議の基準に関する検討 ・学園奨学生の採用に関する学科からの推薦可否意見の取り入れについて検討
						b	学生指導教員や学科の協力による学生指導の実施	・成績平準化以降期における学園奨学生・特待生の継続審査の基準の周知 ・学園奨学生の選考における人物像の妥当性確認に関する協力依頼
		3	学習環境の充実	①	ICT環境の充実	a	ICT端末および環境の充実	児童教育学科：学内でのICTを活用した授業の推進、事例の共有 情報NW室・教養：学内でのICTを活用した授業の推進、事例の共有 UniPa、GoogleClassroom及びTeamsを活用した授業の実施と活用検討、そのことでのシラバスへの記載
		4	進路支援の充実	①	事業所の情報把握と組織的関係の構築	a	事業所との組織的な関係を構築する体制整備	来訪者対応及び外訪活動の更なる充実と活動状況に関する情報共有の促進
						b	事業所への継続的な情報収集の実施	新規方法による事業所等への調査及び情報収集の実施
						a	公務員、教員採用試験、進学対策支援の充実	進学希望者への支援体制の継続的な検証と見直し
						a	資格取得支援および支援講座等の充実	資格取得希望者への支援体制の充実
②	公務員、教員採用試験、進学対策の支援	a	公務員、教員採用試験、進学対策支援の充実	進学希望者への支援体制の継続的な検証と見直し				
③	資格取得支援の充実	a	資格取得支援および支援講座等の充実	資格取得希望者への支援体制の充実				
④	進路支援方法の検証	a	進路に関する調査と分析	「Microsoft365」を活用した就職状況に関する情報共有の促進と利用方法の周知徹底及び集積データの効果的な活用方法の検討				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度		
								具体的な目標		
II	学生支援	5	進路支援体制の充実	①	効果的な進路支援体制の構築	a	教員と職員の分業・協力体制の構築	新たな支援方針に基づく支援計画の遂行及び効果検証の実施		
						b	ガイダンスの充実	新たな支援方針及び支援計画に基づく進路支援ガイダンスの実施 学科・専攻と連携したガイダンスの実施		
						c	持続可能なインターンシップの体制整備	インターンシップ支援の充実		
		6	安全かつエコロジカルな機能性の高い施設・設備の整備	①	学生満足度を高めるアメニティの整備	a	キャンパス・アメニティ充実の推進	学生生活満足度アンケートの学生に対するフィードバック		
						b	学生がくつろげるスペースの拡充	状況に合わせた推奨スペースの情報提示		
				②	バリアフリー化の推進	a	バリアフリー対応についての充実	バリアフリー環境の点検と改善		
		[KPI]						a	シェアールームの改善についての検討	管理人からの意見聴取を参考にしたシェアールームの施設・営繕に関する改善についての検討と提案
								①	学生満足度（キャンパスライフ等）	①80%
								②	離職率	②97%
		③	県内就職率	③80%						
III	管理運営	1	政策・制度変更等への的確な対応	①	政策・制度変更等への的確な対応	a	政策・制度変更等への的確な対応	生活科学科：政策・制度変更等についての情報収集と対応の徹底と周知 運営会議：政策・制度変更等についての情報収集と対応		
						b	法令や各種免許・資格に対応した3ポリシーの検証	生活科学科：3ポリシーの適格性の検証とそれに基づいた改訂 運営会議：教育懇談会、地元事業所情報交換会などの外部意見を参考にした3ポリシーの検証		
		2	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	①	業務改善・効率化の推進による業務生産性の向上	a	心身の健康を維持できる労働環境の推進	さらなる心身の健康を維持できる労働環境の推進		
						3	組織体制の検証	①	組織体制の検証	a
		b	教学運営体制の検証・改善	IR情報を活用して教育課程の適切性の検証と教育改善を毎年度行うためのPDCAサイクルの確立						
		c	事務局の組織体制・機能及び事務分掌の改善	短大内の「業務の見える化」の推進						
		4	FD・SDの推進	①	FD・SDの推進と学内研修体制の充実	a	学習成果の修得を意識した授業実施のためのFD活動の充実	学科主体で取り組むこととなっていることから、学科より提出された問題点などエビデンスを残すとともに、共通の問題点などについては必要に応じてFD研修会などで検討する		
						b	学内研修体制の充実	教員・職員双方に魅力ある研修の検討		
						c	SD活動内容の充実	現状の検証・改善		
		5	ガバナンスの充実	①	教職協働体制の推進	a	教員と職員の連携強化	短大における現状と諸問題に対する改善		
						②	コンプライアンスの徹底	a	コンプライアンスの周知徹底	コンプライアンスの確実な方法と実施

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿兒島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿兒島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解し、まっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度
								具体的な目標
III	管理運営	6	危機管理体制の充実と高度化	①	危機管理体制の充実と高度化	a	情報セキュリティ対策の充実	コンプライアンスにおけるセキュリティ対策の周知徹底
						b	防火・防災、地震等の災害発生時の対応の検討と計画	・災害時の具体的な情報収集、連絡、指示方法の確認と周知 ・防災訓練（AED講習）の実施
		7	学内ブランディングの構築	①	めざす「KAJOTANの姿」の設定	a	めざす姿に則った教員選考・カリキュラムの制定・業務の整理	採用人事の全学的視野からの検討・改善
						b	目指す「KAJOTAN」の姿の認識共有	「未来計画【スローガン】地域と共に未来を拓く【長期ビジョン】（6年後の姿）地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学」に基づく「めざすKAJOTANの姿」の明確化
		8	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	①	施設・設備の計画的な営繕・リプレスの推進	a	施設・設備の充実・維持管理	修繕工事箇所の優先順位の確保と工事実施
						b	快適なキャンパスのための環境美化	美化計画と修繕工事計画のスケジュール作成
						c	ICT化に伴う周辺備品の整備	基幹ネットワークの更新・補助金の活用を企図しつつ、機器の経年劣化のリスク及び事業経費の抑制を踏まえ、複数年に分画しリプレイス計画を策定のうえ機器の更新を進める。 仮想化サーバーのリプレイス:事業経費を勘案のうえ、実行計画について検討する
		9	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	①	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	a	私学助成補助金等の獲得推進と教育施設の充実	補助金獲得条件のチェックと充足
		10	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	①	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	a	調査資料に基づく教育内容・方法の改善	IRデータ活用の仕組みの構築と、データの分析結果を用いた改善策の提案
		[KPI]				①	外部資金申請数	①5件以上
				②	地元自治体、企業等との共同研究及び受託研究	②3件以上		
IV	学生受入	1	高大接続の充実	①	アセスメント・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーの定期的な見直し	a	アドミッション・ポリシーと入試方法との整合性の定期的な見直し	入試評価方法の継続的な検証
						2	入学定員の充足	①
		b	入学試験の点検・改善	変更した入学試験の妥当性について検証する				
		②	募集活動の充実	a	募集活動の強化・推進			
				③	同窓生との連携	a	同窓生との連携強化・推進	同窓生・親族に対する特待生制度の導入の可能性の検討
		④	広報活動の充実			a	ネットコミュニケーションツールの充実	フォロワー目標値：2,500人
				b	広報活動の強化	ターゲットを絞ったウェブ広告等の配信の継続や、地域一般の目に触れることの多い交通広告の出稿の検討		
		[KPI]				①	入学定員充足率	①令和8年度募集定員 100%
						②	県内の高校生の入学率	②県内の高校生の入学率 90%以上
		V	社会貢献	1	地域貢献	①	公開講座の充実	a

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学

スローガン：地域と共に未来を拓く

長期ビジョン：地域に学び、社会に貢献し、時代とともに発展する短期大学

- 1 建学の精神・教育目標に基づき、3つのポリシーを遵守し、アセスメント・ポリシーを活用しつつ、PDCAサイクルを確立させる。
- 2 多様な社会環境に対応しつつも、鹿児島女子短期大学独自の個性と特色を確立させる。
- 3 教職員一人ひとりが自身の職務を理解しまっとうできるような、当事者意識をもった人材を育成する。

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度		
								具体的な目標		
V	社会貢献	2	地域創生・連携	①	自治体・企業・団体等との連携	a	自治体・企業・団体等との連携の推進	自治体・企業・団体・教育機関との連携活動の維持と充実化		
						b	ボランティア活動の推進	coc：学生ボランティア推進組織「幹工房シオンちゃん」の地域連携活動への動員		
				②	他大学等との連携	a	他大学等との連携の構築	他大学との具体的な連携活動の検討と実施		
		3	卒業生との連携	③	社会情勢に対応した連携方法の開発	a	災害・感染症発生時の地域連携方法の開発	危機管理マニュアルの改訂		
						①	卒業生との連携	a	同窓会維持・運営の支援	同窓会維持・運営の支援
								②	リカレント教育の実施	a
						[KPI]				① 年間公開講座開講数 ② 地元のボランティア幹案件数 ③ 自治体との連携活動 ④ 企業・その他団体との連携活動 ⑤ 地元自治体・企業・その他団体との共同研究及び受託研究 ⑥ 県内就職率 ⑦ 県内の高校生の入学率

【基本計画取組表】

設置校名： 志學館中部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度
								具体的な目標
I	進学校としての教育活動の推進	1	教育理念に基づいた教育方針の再確認	①	教育方針の再確認，明確化	a	運営会議、職員会議、主任会議の継続的実施	検討事項と報告事項の明確化及び時間短縮の推進
						a	学年会議、教科会議の継続的実施	会議の定期的開催の継続実施
		②	教職員間における教育理念，教育方針の共通理解	a	教育課程の再編成	継続的な大学入試共通テストへの対応		
				b	シラバスの検証と整備	統一したシラバス作成の検討		
		①	教育課程の充実	c	教科会の継続的実施	教科主任会の定期的実施及び行事予定への明記		
				a	習熟度に応じた指導体制の強化	習熟度の高い生徒のさらなる学力の向上を目指した指導の実施		
				b	クリアテストの見直し	進学カテストへの意識付けと取組の継続		
		②	学力開発の充実	c	効率的な課外のあり方について検討	前年度から継続する講座の実施と学年・教科からの要望に応じた新規の講座の設定		
				d	アクティブラーニングの研究	授業力向上を目的とした研究授業等の実施		
				e	職員の教科指導力の向上	教科指導力向上を目的とした外部研修会への参加推進		
				f	不登校・保健室登校の生徒への学力保障	情報収集と集約・取りまとめの着手		
				a	学校行事の充実	募集等に繋がる行事の検討と活発な議論の推進		
				b	探究活動の充実	実施状況・内容等の精査・検討		
		③	人間性開発の充実	c	講演会の充実	各部と連携し充実した講演会の実施		
				d	図書館の整備	改修にむけた情報収集の推進		
				a	定期的なアンケートの実施	・現行のアンケートの継続実施と活用 ・“心の健康観察”を導入するための準備と検討		
				b	定期的な情報交換	道徳教育の充実を目的とした企画検討及び実践		
		④	いじめ防止の徹底	a	GIGAスクール構想の強化	実践事例の研究と情報共有		
				b	教材の選定と導入	新しいICT機器や教材の選定に関する情報収集と導入検討		
				c	授業の実践と研究	iPadの活用や各種アプリを使った授業の研究		
d	模試成績におけるデジタルコンテンツの活用			高3以外の学年の学力検定会実施に向けての積極的な呼びかけ及び学年団の目標や生徒情報の共有				
⑤	ICTを活用した教育の充実	a	定期的なアンケートの実施	・現行のアンケートの継続実施と活用 ・“心の健康観察”を導入するための準備と検討				
		b	定期的な情報交換	道徳教育の充実を目的とした企画検討及び実践				
		a	GIGAスクール構想の強化	実践事例の研究と情報共有				
		b	教材の選定と導入	新しいICT機器や教材の選定に関する情報収集と導入検討				
c	授業の実践と研究	iPadの活用や各種アプリを使った授業の研究						
d	模試成績におけるデジタルコンテンツの活用	高3以外の学年の学力検定会実施に向けての積極的な呼びかけ及び学年団の目標や生徒情報の共有						

【基本計画取組表】

設置校名：志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度
								具体的な目標
I	進学校としての教育活動の推進	3	グローバル化への対応	①	留学生受入体制の整備	a	留学生受入体制の組織化	マニュアル作成の着手
				②	短期留学プログラムの研究	a	導入や運用法の研究	係を中心とした情報収集の実施
		4	キャリア教育の充実	①	ライフスキル教育の導入	a	ライフスキル教育の導入	多様な職種卒業生による講演会の実施継続
				②	インターンシップの研究	b	インターンシップの研究	インターンシップ研究の推進
				③	後援会・卒業生の活用	c	後援会・卒業生の活用	同窓会と連携した卒業生講演会実施と、各地区同窓会の組織的運営について検討及び決定
II	教育環境の充実	1	ICT機器の導入および研究	①	情報共有システムの整備	a	無線LAN環境の充実	未整備の特別教室等における設置の検討
				①	学校施設の整備	a	学校施設の充実	本館2階から4階部分廊下改修工事及びトイレの一部改修工事の実施
		2	学校諸施設および機器の整備	①	寮環境の充実	a	寮の改善についての検討	補助活動費増額の検討及びさくら寮設備の計画的な入替
						b	寮の指導体制の検証と構築	地方での募集活動強化と寮生活の快速化・充実化の検討
		3	寮環境の充実	①	寮環境の整備	a	全校務分掌の検証・整備	創立記念に向けた取り組みの検討
						b	校務内容の確認とマニュアルの作成	マニュアル作成と仕事内容の精選
III	機能的な学校運営	1	組織力の向上	①	校務分掌の再構築	a	校務分掌の検証・整備	創立記念に向けた取り組みの検討
						b	校務内容の確認とマニュアルの作成	マニュアル作成と仕事内容の精選
				②	教職員のスキル向上	a	研修会等の充実	生徒への指導強化を目的とした校内同和研修会の開催
						a	教職員増員の検討	募集の継続と募集方法の検討
				③	教職員配置の検討	a	情報共有システム・校務システムの整備	不具合個所の改善・推進
						b	会議資料の電子化	タブレットの活用及び情報のタブレットによる情報共有の推進
		2	情報共有による業務の効率化	①	情報共有の強化	a	奨学金対象基準の再設定（明確化）	第2種枠の拡大実施とその検証
						a	特待生対象基準の再設定（明確化）	第2種枠の拡大実施とその検証
						a	外部からの評価制度の検討	ステークホルダーへの周知促進
		3	各種制度の検証と構築	①	奨学金制度の検証と構築	a	奨学金対象基準の再設定（明確化）	第2種枠の拡大実施とその検証
						a	特待生対象基準の再設定（明確化）	第2種枠の拡大実施とその検証
		4	各種評価制度の充実	①	学校評価制度の充実	a	外部からの評価制度の検討	ステークホルダーへの周知促進
						b	内部からの評価制度の充実	ステークホルダーへの周知促進
				②	授業評価制度の充実	a	生徒からの評価基準の作成（共通部門と専門部門の検討、実施）	ステークホルダーへの周知促進
						a	コンプライアンスの確認と徹底	コンプライアンスマニュアルに準じた研修の継続
5	学校運営に関する意識の向上	①	コンプライアンスの確認と徹底	a	コンプライアンスの確認と徹底	コンプライアンスマニュアルに準じた研修の継続		

【基本計画取組表】

設置校名：志學館中等部・高等部

スローガン：日本を代表する社会を担うリーダーを育成できる男女共学中高一貫進学校

長期ビジョン：『たしかな学力・ゆたかな人間性・たくましい行動力』という理念のもと、男女共学の中高一貫の進学校として、個性の伸長を図るとともに、学力開発と人間性開発を推進し、社会に広く共感と支持を得られる学校となる

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度
								具体的な目標
III	機能的な学校運営	5	学校運営に関する意識の向上	②	危機管理の徹底	a	危機管理マニュアルの整理	新危機管理マニュアルの実効性確認
IV	生徒募集対策	1	入学定員の充足	①	募集活動の強化	a	学校説明会等の充実・拡大	授業見学会：15名への定員変更による内容の充実化 OS：中学生向け模擬授業の内容検討 地方説明会：継続実施
						b	塾との連携強化	塾対象説明会の回数の変更と内容の精査
				②	広報力の強化	a	ホームページ・SNS等の活用の強化	業務分担の検討
						b	的確な広報活動の検討の充実	3月に県内小学校へのチラシ配付の実施
				③	広報部門の見直し	a	広報専任者の配置	人員増の依頼
[KPI]				①	入学者数	①入学者数 10%増		
V	学園内外との連携	1	同窓会・後援会との連携	①	同窓会・後援会との連携強化	a	卒業生の人材活用	①同窓会へ運営の委譲検討 ②福岡地区の同窓会の実施及び5地区同窓会毎年開催体制の構築
						b	同窓会・後援会による学校評価実施の検討	①意見交換会で挙げた意見の反映 ②評議員会等で挙げた意見の検討
						a	志學館大学との連携	探究活動の活性化及び大学との協力体制の推進
		2	設置校との連携	①	設置校との連携	b	鹿児島女子短期大学との連携	役割や職種に応じた協働の検討
						c	保育園・幼稚園との連携	役割や職種に応じた協働の検討

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度				
No.		No.		No.		No.		具体的な目標				
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	年度当初に全クラスで取組む「生活のしつけ」の徹底					
					b	教育課程の実践と改善	教育課程に基づく、自由保育の理解を深める研修の継続					
					c	給食制度の検討	・給食納入業者への適切な指示や助言、献立の協議 ・保護者の給食試食会の実施と意見の聴取					
				② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	療育施設との連携と就学相談の計画的な実施					
					b	特別支援学校教員免許状を有する職員の確保	免許状保有者の情報収集					
				③ 就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意識したアプローチカリキュラムの充実・実践	小1プロブレムを起こさない指導内容の研修					
					b	幼小連携の推進	卒園児の就学先小学校の訪問による、情報収集					
				④ 特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	文庫室の一層の活用					
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施	保護者のニーズに対応した朝の預かり保育の実施
								②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	後援会およびおやじの会と連携した活動の充実
2	施設設備の充実	①	教育環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	預かり保育の場所の確保				
		②	管理運営環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	毎月1回、職員の除草タイムを設定				
		③	ICT環境の充実			a	タブレット端末の有効活用	施策の廃止を検討				
		④	バス運行内容の精査			a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	運転手が変わることを踏まえ、安全運行と時刻厳守の徹底				
III	管理運営	1	労務環境の充実			① 人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	楽しくやり甲斐のある職場の創造			
							② 業務内容の精査	a	業務改善の実施	・勤務時間の適正な管理 ・預かり保育担当職員の年次休暇取得の督促		
				③ 研修制度の充実	b	各種マニュアルの一括管理		・共有システムでのデータの一元管理と紙ベースのファイル管理 ・保存年限を過ぎたファイルの適正な処分				
					a	園内研修の充実	個人の課題に基づく個人研修の充実					
				b	園外研修の有効活用	個別の資質向上に寄与する園外研修への計画的な参加						
				IV	園児募集	1	広報の充実	① 園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	・2024年度以上の参加者確保に向けたチラシのポスティング ・参加者への入園推奨	
b	未就園児を対象とするイベントの検討	園児募集に繋げるため、わんぱくキッズ以外への参加の呼び掛けの継続										
c	願書提出数の確保	・園児募集に繋げるため、定員を設定せず希望者を受け入れ ・入園に関する情報の適宜・断続的な提供										

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属かもめ幼稚園

スローガン：いきいき にこにこ のびのび かもめっ子

長期ビジョン：長い歴史と伝統を基に、未来を啓く園児一人一人の豊かな個性を育み、保護者・地域から愛される幼稚園の創造

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度 具体的な目標	
No.		No.		No.		No.			
IV	園児募集	1	広報の充実	②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	後援会総会、保護者参観、未就園児クラブでの啓発	
				③	新たな広報戦略の検討	a	既存媒体を活用した広報の実施	インスタグラムのフォロー数アップ	
						b	マスメディアを活用した広報の実施	チラシ作成、ポスティングの実施	
						c	その他の広報媒体の活用への検討	・入園までの流れの見直し ・入園説明会を連休日に実施	
		【 KPI 】		①	未就園児クラブの会員数	①未就園児クラブの会員数 100%			
		②	未就園児クラブ在籍児の入園手続率	②未就園児クラブ在籍児の入園手続率 60%					
		③	HPへの出稿数	③HPへの出稿数 月8件					
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭開放の広報の充実	
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	校区文化祭への出品協力	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会に卒園児種目の設定	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	職員の一斉に応じた三園セミナーの企画	
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大教育実習生への運動会ボランティアの要請	
						b	職場体験の受入れ（中高等部）	新たな交流活動の検討・協働	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度 具体的な目標	
No.		No.		No.		No.			
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	・若手教員の研究保育等、実践を通じた育成 ・指導案の見方等、教育実習の教官としての指導力の育成		
					b	教育課程の実践と改善	行事を含め教育課程の改善点を、三園会や主任会で見直しが行われる体制づくりの構築		
					c	給食制度の検討	材料費・燃料費の高騰による給食運用の常時把握		
				② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	継続して各療育施設との月1回以上の上表交換の実施		
					③ 就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意図したアプローチカリキュラムの充実・実践	幼保小連携協議会の競技内容を基にした小学校入学へのアプローチの展開	
				b		幼小連携の推進	専門家(市教委)の意見を参考に、個々の実態に応じて、円滑な進級・進学につながる保護者の理解を得る丁寧な説明の実施		
				④ 特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	若手教職員の県内外研修会への積極的な参加		
					b	体育遊びの充実	教諭による体育・運動指導の継続実施		
II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	朝の預かり保育の実施	実態に即した運用の検討	
				②	後援会・クラス役員の活動内容の精査	a	年間活動計画の検証・改善	細部計画を作成し、常に後援会との連携を図りながら、理解と協力を要請	
		2	施設設備の充実	①	教育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	教育課程に沿った設備・教材の準備・充実	
				②	管理運営環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	正門建替看板の設置完了	
				③	ICT環境の充実	a	ICT環境の充実	リズム室における職員研修や教育実習、園児募集の入園説明会などでのさらなる活用	
				④	バス運行内容の精査	a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	バスの運行マニュアルについて常時の見直し	
		III	管理運営	1	労務環境の充実	① 人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	年少少2学級体制の堅持を目指した未就園児クラブの募集と内容の充実
							② 業務内容の精査	a	業務改善の実施
③ 研修制度の充実	a					各種マニュアルの一括管理		職員研修での共通理解と共通実践	
	a					園内研修の充実	実例に基づくコンプライアンス研修の実施		
b	園外研修の有効活用					市運営補助金を活用した園外研修に必ず参加を促す体制の構築			
IV	園児募集					1	広報の充実	① 園児募集活動の強化	a
		b	未就園児を対象とするイベントの検討	・5月初旬に第1回目開催の継続 ・前年度2月中にリビング新聞募集チラシの配布。					
		② 「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	SNS、紙媒体など、様々な媒体を駆使した啓発。				

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属なでしこ幼稚園

スローガン：楽しいこといっぱい 笑顔いっぱい なでしこ幼稚園

長期ビジョン：森のある園庭や快適な園舎で、さまざまな遊びを通して園児の笑顔が輝き心と体を育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	②	「幼稚園教育の良さ」の広報	b	掲示物を活用した広報の実施	前年度2月中にリビング新聞募集チラシの配布 (裏面に鹿児島市転入園児向けの募集案内掲載)	
				③	新たな広報戦略の検討	a	SNSを活用した広報の検討	Follower数を伸ばすための内容の工夫	
						b	マスメディアを活用した広報の実施	募集案内の効果的な広告の在り方(Googleフォーム等)の活用	
						c	その他の広報媒体の活用の検討	前年度2月中に未就園児クラブのリビング新聞募集チラシの配布	
		【 KPI 】				①	未就園児クラブの会員数	①登録58組	
				②	未就園児クラブ在籍児の入園手続率	②手続き67%			
				③	HPへの出稿数	③月平均2件更新(内容重視へ)			
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	4月からの園庭開放に関する企画・広報の実施の継続	
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事(校区運動会・校区文化祭等)への参加・協力	明和校区・市4ブロック等の主催行事への積極的参加	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	「お帰りのさい卒園生」の継続実施	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	若手教職員に向けた研修の企画・実施	
				②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼(短大)	短大実習の事前オンライン授業の実践及び就職ガイダンス・園内研修における連携	

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度			
No.		No.		No.		No.		具体的な目標			
I	幼稚園教育	1	幼稚園教育の充実	① 日々の教育の充実	a	基本的な幼稚園教育技術の理解・習得・向上	実践を通じた技術向上				
					b	教育課程の整備	カリキュラムマネジメントの推進				
					c	給食制度の検討	現況の確認と改定の検討				
				② 特別な支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	定期的な情報交換の実施				
					b	コーディネーターを中心とした教育相談体制の充実	教育相談体制の推進				
				③ 就学を意図した教育の充実	a	「10の姿」を意図したアプローチカリキュラムの充実・実践	5歳児カリキュラムの実践				
					b	幼小連携の推進	定期的な情報交換の実施				
				④ 特色ある教育の充実	a	特色ある教育の充実	自園の特色ある保育の充実 他園の実績等の情報収集と検討				
					b	ICT機器を活用した教育の実施	研究保育の推進				
				II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	① 預かり保育・一時預かりの充実	a	長期休業期間を利用した一時預かりの促進	一時預かりの広報の実施
									a	年間活動計画の検証・改善	年間活動計画の検証
								② 後援会・クラス役員の活動内容の精査	b	保護者参加型行事の設定	行事の検討
2	施設設備の充実	① 教育環境の充実	a						園舎内及び園舎周りの環境整備	保育室環境改善の実施	
			a			園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎及び園舎周りの環境改善の実施				
		③ ICT環境の充実	a			ICT環境の充実	外部講師招聘による研修会の開催				
			④ バス運行内容の精査			a	送迎エリアの検証及び運行状況の改善	現行運行内容の検証と改善の実施			
III	管理運営	1				労務環境の充実	① 人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた戦略の検討	
			② 業務内容の精査	a	業務改善の実施			業務内容の精査			
				b	保育業及び各種行事計画の一括管理		保育業及び各種行事計画の一元管理の実施				
			③ 研修制度の充実	a	園内研修の充実		主体的学びを育てる保育研究の実践				
				b	園外研修の有効活用		キャリアアップに係る各種研修会の積極的な受講				
			IV	園児募集	1		広報の充実	① 園児募集活動の強化	a	未就園児クラブの充実	募集枠の拡充（1歳児・2歳児）

【基本計画取組表】

設置校名： 鹿児島女子短期大学附属すみれ幼稚園

スローガン：喜んで登園 楽しく遊び 満足して降園

長期ビジョン：四季折々の自然環境のなかで、園児のつぶやきを活かした幼稚園教育を推進し、学びの芽生えを育む幼稚園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
IV	園児募集	1	広報の充実	①	園児募集活動の強化	b	未就園児を対象とするイベントの検討	未就園児対象イベントの開催検討	
				②	「幼稚園教育の良さ」の広報	a	幼稚園教育カリキュラムの啓発	啓発の機会の検討	
						b	HIPを活用した広報の実施	広報の実施	
				③	新たな広報戦略の検討	a	マスメディアを活用した広報の実施	掲載媒体の検討	
						b	その他の広報媒体の活用への検討	広報媒体や運用体制の情報収集	
【 KPI 】								①充足率100% ②手続率85% ③月13件	
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園庭・文庫開放の推進	園庭・文庫開放の実施	
				②	地域社会との連携	a	地域コミュニティ協議会主催行事（校区運動会・校区文化祭等）への参加・協力	行事への参加・協力	
						b	中学生の職場体験学習の受け入れ	中学生の職場体験学習の受け入れ	
				③	卒園児との連携	a	各種行事への参加による交流	運動会種目参加等による交流の実施	
						b	小学校見学時の交流学習の推進	小学校見学時の交流学習の推進	
		2	設置校・姉妹園との連携	①	三園合同の取組事項の精査	a	夏季セミナー運営の工夫改善	現状の実施内容の精査	
		②	設置校との連携強化	a	運動会・発表会等への参加協力依頼（短大）	短大との協議の推進			

【基本計画取組表】

設置校名： なでしこ保育園

スローガン：笑顔輝く なでしこ保育園

長期ビジョン：ひとり一人の豊かな感性を大切に、主体性・創造性・協調性を育み、保護者や地域に信頼される生き生きと笑顔あふれる保育園となる

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度 具体的な目標		
No.		No.		No.		No.				
I	保育	1	保育の充実	①	日々の保育の充実	a	意図的・計画的保育の実践	月末・週案に基づく保育の更なる充実		
				②	特別に支援を必要とする園児への支援の充実	a	療育施設との連携	療育施設等との連携強化		
						b	個に応じた支援の方策	個別支援計画の作成と情報共有		
				③	就学を意識した教育の充実	a	アプローチカリキュラムの推進	架け橋プログラムの作成・実践・評価		
				④	特色ある保育の充実	a	自然環境を生かした保育の実践	食育の充実に向けた保育の更なる取組		
b	特色ある保育の充実	体験活動の更なる充実								
【KPI】						①	保護者へのICT連絡帳への写真添付	コドモンの連絡帳への写真掲載 週2回以上		
II	制度・設備	1	制度等の充実・改善	①	預かり保育・一時預かりの充実	a	一時預かりの継続と充実	通常保育の充実と一時預かりの調和的受け入れ		
				2	施設設備の充実	①	保育環境の充実	a	園舎内及び園舎周りの環境整備	園舎内外の安全・美化の更なる徹底
		②	管理運営環境の充実			a	園舎内及び園舎周りの環境整備	季節野菜・花の育成及び園舎内外の環境整備		
		③	ICT環境の充実			a	ICT環境の充実	整備されたPCを活用した業務改善の推進		
III	管理運営	1	労働環境の充実	①	人材の安定確保	a	安定確保に向けた施策の推進	安定確保に向けた更なる戦略の検討		
						②	業務内容の精査	a	業務のシステム化の推進	ICT機器の教育・保育の充実に向けた更なる有効活用
				③	研修制度の充実			b	業務改善の実施	ノンコンタクトタイムの生み出し
						a	園内研修の充実	a	園内研修の充実	園内研修の充実に向けたオンライン研修等の充実
				b	園外研修の有効活用			b	園外研修の有効活用	個人研修の計画的な推進・充実
						IV	園児募集	1	広報の充実	①
【KPI】										
V	学園内外との連携	1	社会連携	①	子育て支援の充実	a	園児学等の充実	園児学の更なる推進		
						②	地域社会との連携	a	地域向け子育てサロンの推進	なでしこキッズの拡充に向けた工夫・改善
								③	卒園児との連携	a
		2	設置校・姉妹園との連携	①	設置校との連携強化	a	幼・保連携活動の企画と推進	幼・保連携活動の更なる充実		

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No	基本計画	No	取組戦略	戦略の具体的な取組内容		No	施策	令和7年度		
				No	施策			具体的な目標		
I	「経営力」の向上	1	健全経営を行うための管理運営体制の強化	①	健全な法人運営プロセスの強化	a	円滑で透明性の高い意思決定機関の運営	寄附行為改正後の円滑な理事会及び評議員会運営		
				②	相互チェック機能体制の強化	a	実効性の高い三層監査体制の運営	新たな監事監査規程・内部監査規程に基づく、運用体制の整備		
				③	私立学校ガバナンス改革への対応	a	ガバナンス改革法制化への対応	内部統制システムの運用開始による定着化		
		2	コンプライアンスの徹底とリスク管理・危機管理体制の強化	①	コンプライアンスの周知と徹底	a	コンプライアンスの周知と徹底	定期的なコンプライアンス研修・行動チェックの実施 コンプライアンスマニュアルの適宜改正		
				②	リスク管理・危機管理体制の強化	a	リスク管理マニュアルの整備と運用	新たなリスク管理規程に基づく、運用体制の整備		
		b	危機管理マニュアルの整備と運用			作成した危機管理マニュアルの正本を各設置校へ配備				
		3	定量的目標に基づく財政基盤の維持・向上	①	事業活動収支計画の策定と実行	a	定量的判断指標における「A3」以上評価の維持	予算編成方針の定量的経営判断指標A3に沿った予算の策定と実行		
						b	競争的補助金の意向に合致した事業活動の積極的展開	補助金増加に向けた情報収集、並びに戦略的なアドバイスの実施		
				②	適確な予算編成と厳格な予算執行	a	適確な予算編成と厳格な予算執行	予算編成方針に応じた予算策定・予算執行管理の徹底		
				③	教育活動収入価格設定の検証と時宜改訂	a	学納金減免制度の再構築と運用	各設置校の議論状況に応じた学納金及び減免制度の検討の実施		
④	外部資金増加策の推進	a	寄付制度の見直し	寄付金受付の窓口拡大（同窓会との連携等）の検討						
【KPI】				① 経常収支差額比率 ② 教育研究経費比率 ③ 管理経費比率 ④ 人件費比率	①経常収支差額比率 0.1%以上 ②教育研究経費比率 31.8%以上 ③管理経費比率 6.8%以下 ④人件費比率 61.2%以下					
II	「組織力」の強化	1	働き方改革への取組み	①	働き方に相応する労働時間制度の導入	a	教育職員・事務職員の働き方に相応する労働時間制度の運用	変形労働制の検証		
						b	労働時間管理システムの運用	勤怠システムの運用状況の検証並びに更に利便性を高めるためのマニュアル作成		
				②	リモートワーク環境の整備	a	在宅勤務制度の整備	・教員については運用状況の確認検証を実施 ・職員については運用実績を踏まえ本部において試行実施を検討		
						b	インフラの整備	本部職員における在宅勤務の試行実施に合わせて専用ネットワーク機器の利用開始		
				③	各種休暇取得の推進	a	育児・介護休暇等取得の推進	改正育児・介護休業法に基づく制度の周知と実行		
						b	有給休暇等取得の推進	各設置校管理者による休暇取得状況確認の実施		
				④	健康相談体制の充実	a	ストレスチェックによる相談体制の充実	フォローアップ面談の継続実施		
						b	メンタルヘルス対策	・休業補償制度について、状況に応じて導入検討 ・メンタル防止や啓蒙活動について、コンプライアンスと併せて周知実施		
				2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	a	キャリアパス制度の構築と運用	部門別業務内容の検証と若年・中間層対象のスキル診断の検討・導入

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

基本計画		取組戦略		戦略の具体的な取組内容		施策		令和7年度	
No.		No.		No.		No.		具体的な目標	
II	「組織力」の強化	2	働きがいのある人事制度・人材育成への取組み	①	事務職員の人事制度の設計と運用	b	事務職員の複線型人事制度等の設計と運用	② c.昇任・昇給等基準の整備後着手	
						c	昇任・昇給等基準の整備	① a.複線型人事制度の実効性の検討（部門別業務内容の検証と若年・中間層対象のスキル診断の検討・導入）後着手	
				②	雇用制度・形態の整備	a	定年延長・高齢者雇用・早期退職制度の整備	一般企業と同規模学校法人の制度内容・運用状況の調査	
						b	障がい者雇用制度の整備	障害者雇用制度に関する最新の情報収集と制度検証の実施	
				③	事務職員の研修制度の充実	a	人事制度に対応した研修制度の構築と運用	人事考課の有効性向上のための評定者研修の実施	
						④	幼稚園・保育園教育職員の処遇改善の設計と運用	a	幼稚園・保育園と連携したキャリアパス制度の構築と運用
				b	行政施策に準拠した処遇改善精度の設計と運用			市が行う未対応の補助金を活用し、保育園の処遇改善を検討	
				3	事務組織体制の強化	①	経営戦略に即した事務組織の編成	a	経営戦略に即した専門部署の検討と組成
		b	生産性を高める事務体制の整備					・個人属性申請システムの本格的運用 ・事務共通項目の洗い出し、オペレーション統一化検討	
		4	連携力の構築	①	本部・設置校間の連携強化	a	各設置校の募集人員確保に向けたサポート推進	各設置校の募集担当者との連絡会の実施	
						b	幼稚園・保育園教育職員の確保に向けた短大との就職サポート連携	短大と連携した就職サポート強化	
		III	「革新力」の創出	1	ICT環境整備による業務改革	①	ICT環境の構築による事務処理の合理化	a	統合型人事システムの構築と運用
b	ネットワーク回線の充実							短大の基幹ネットワークリプレースの実施（3か年計画の1年目）	
c	支払処理に係るペーパレス化の推進							大学・短大において各種証明書発行・学納金徴収・入学手続に関するDX化の実施	
d	学内会議のオンライン化推進							事務局連絡会のオンライン会議実施の継続検討	
e	ルーチンワークのRPA化の検討							RPA製品に関する情報収集の実施	
②	DXの推進					a	DXへの体制づくり	展示会や各種研修会への参加等による人材育成の実施	
						b	各種領域のDXの推進	大学・短大において各種証明書発行・学納金徴収・入学手続に関するDX化の実施	
						①	適正人員の配置	a	幼稚園・保育園教育職員の適正な人員配置
②	募集戦略の活性化			a	募集対策の検討			入試における試験区分や募集要項の記載内容等についての改善案の検討	
				③	広報体制の強化			a	学園広報強化のため学園広報紙のWeb化実施・運用
④	教育施設設備の充実							a	施設設備投資計画の推進

【基本計画取組表】

設置校名： 学園本部

スローガン：健全経営を堅持し、信頼される学校法人

長期ビジョン：学校経営の健全化を図る管理運営体制を堅持し、組織の強化と収益力の持続に取り組み、学校法人の価値向上を目指す

No.	基本計画	No.	取組戦略	No.	戦略の具体的な取組内容	No.	施策	令和7年度	
								具体的な目標	
III	「革新力」の創出	2	本部コンサルティング機能の充実	④	教育施設設備の充実	b	募集戦略活性化のための学生・生徒・園児向けアメニティ施設の充実	短大・中高のトイレ改修（洋式化等）の実施	
				⑤	多文化共生社会への対応	a	多文化共生推進会議による体制の整備	社会情勢に合わせた活動内容の検討	
				⑥	学園の将来構想の検討	a	学園の将来構想の検討	・大学の「大学・高専機能強化支援事業」への各種対応の実施 ・短大の経営改善に関する各種対応の実施	
		3	新規事業による収益事業の創出	①	新たな事業の創出	a	所有資産を活用した収益事業の創出		各設置校における施設貸出利用料金の増収にむけた取組の実施
						b	新たな収益事業部門の検討		売店・食堂の運営委託業者の変更による委託費削減の検討